

消防上下水道関係

(下水道局)

事業名	事業費	説明
河川整備	5億8,480万円 財源内訳 〔国庫補助金 6,766万6千円 県補助金 6,366万6千円 市債 4億4,540万円 一般財源 806万8千円〕	都市基盤河川改修 1億9,900万円 おがわらがわ 小河原川 準用河川改修 1,280万円 いわのうえがわ 岩上川 普通河川改良 3億7,300万円 一般整備
急傾斜地崩壊防止対策	6億365万4千円 財源内訳 〔県補助金 2億4,750万円 市債 3億4,740万円 貸付金元利収入 854万2千円 一般財源 21万2千円〕	市施行事業 5億4,000万円 東区戸坂南二丁目など22か所 県施行事業負担金 5,490万円 安佐北区可部町 ^{とげ} 桐原など31か所 急傾斜地整備復旧資金融資事業 875万4千円 急傾斜地の所有者等が実施する災害防止・復旧工事費に対する無利子融資 融資限度額 500万円／件 償還期間 15年以内

事業名	事業費	説明
土砂災害防止対策	1,571万円 財源内訳 〔 雑入 25万6千円 〕 〔 一般財源 1,545万4千円 〕	土砂災害警戒区域に指定された地区について、災害時における情報の伝達方法や避難経路などの周知を図るため、土砂災害ハザードマップの作成・配布などを行う。 毘沙門台、伴、深川、真亀、三入、藤の木、八幡東、五日市東

事業名	事業費	説 明
公共下水道整備	143億7,787万円	下水道未整備地区の解消 14億3,140万円
	財源内訳	管きょ布設 12億240万円
	〔 国庫補助金 45億6,000万円	延長4,800m
	企業債 91億1,190万円	温品、戸坂、丹那、青崎、井口、 祇園、安古市、狩留家、可部、 中野、矢野、五日市地区など20 地区
	負担金 2,804万6千円	ポンプ場整備 2億2,900万円
	一般会計出資金 6億7,792万4千円	中河内、勝木第一ポンプ場
		下水道による浸水対策 57億4,940万円
		管きょ布設
		延長5,300m
		千田、尾長、宇品、井口、安古 市、南原、畑賀、八幡地区など 23地区
		下水道施設の改築 68億1,300万円
		管きょ改築 24億8,830万円
		延長11,000m
		千田地区など18地区
		ポンプ場、水資源再生セン ターの施設改築 43億2,470万円
		西部水資源再生センターなど29 か所
		合流式下水道の改善 3億8,407万円
		ポンプ場整備
		旭町雨水滞水管など4か所

年度	当初予算額	伸び率
19	215億8,070万7千円 (1億9,375万5千円)	% 25.5
20	197億3,374万6千円 (5億5,210万6千円)	△8.6
21	179億5,694万4千円 (11億3,111万9千円)	△9.0
22	165億2,183万5千円 (15億6,769万1千円)	△8.0
23	161億8,780万4千円 (12億7,656万円)	△2.0
24	154億4,050万2千円 (16億2,054万2千円)	△4.6
25	134億8,572万4千円 (12億6,623万5千円)	△12.7
26	150億1,301万6千円 (11億8,228万7千円)	11.3
27	139億5,224万5千円 (11億5,046万9千円)	△7.1
28	143億7,787万円 (6億3,394万7千円)	3.1

(注)19年度の当初予算額は、6月補正予算額を含めた金額である。

(注)下段()書きは特定環境保全公共下水道の事業費を参考として表示している。

事業名	事業費	説明
豪雨災害被災地の復興 まちづくりの推進	5,200万円 財源内訳 〔 国庫補助金 2,200万円 企業債 3,000万円 〕	雨水管きよの整備 管きよ布設 実施設計 八木、緑井地区
市街化区域外污水处理 施設整備	9億6,986万9千円 財源内訳 〔 国庫補助金 2億4,500万円 企業債 5億5,450万円 負担金 1億35万9千円 一般会計出資金 7,001万円 〕	特定環境保全公共下水道整備 6億3,394万7千円 管きよ布設 5億8,060万円 延長4,300m 沼田、安佐、可部、小河原、瀬 野、畑賀、石内地区 ポンプ場整備 5,334万7千円 中河内、魚切、勝木第一ポンプ 場 農業集落排水施設整備 2億6,452万7千円 管きよ布設 2億2,650万円 延長1,500m 戸山、白木地区 処理施設整備 3,802万7千円 戸山、井原農業集落排水処理施 設 市営浄化槽整備 7,139万5千円 5人槽 15か所、7人槽 12か所、 10人槽 3か所

事業名	事業費	説明
流域下水道整備	7,082万8千円 財源内訳 [企業債 7,030万円 負担金 48万7千円 一般会計出資金 4万1千円]	県施行太田川流域下水道（瀬野川処理区）整備事業負担金 東部浄化センター水処理反応タンク改築など

(消 防 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
消 防 団 の 活 性 化	2,616万2千円 財源内訳 〔 一般財源 2,616万2千円 〕	消防団員の確保 2,380万2千円 (事業内容) ①活動服の仕様の見直し ②消防団応援事業所の登録促進 ③消防団車庫のペイント 消防団活動の充実 78万8千円 (事業内容) ①火災出動等の災害情報を携帯メ ールで一斉に連絡するためのシ ステムの運用 ②消防団協力事業所の認定促進 ③自営業者等の消防団員に係る特 定健康診査の自己負担額を本市 が負担 ④安全装備品・資機材の整備 ⑤人材育成のための派遣研修の充 実 女性消防団員の活動の活性化 157万2千円 (事業内容) 女性用制服の仕様の見直し
消 防 車 両 等 の 整 備	5億6,478万1千円 財源内訳 〔 市債 5億1,730万円 負担金 313万9千円 一般財源 4,434万2千円 〕	高規格救急自動車 4台 1億1,080万円 水槽付消防ポンプ自動車 5台 1億1,800万円 消防ポンプ自動車 8台 1億1,360万円 救助工作車 2台 1億5,710万円 中型消防ポンプ自動車その他 6,528万1千円

事業名	事業費	説明
消防庁舎の整備	8億6,495万8千円 財源内訳 [市債 7億8,850万円] [一般財源 7,645万8千円]	中消防署白島出張所建替え 5億1,049万1千円 (スケジュール) 25～27年度 基本設計、実施設計、 建設工事等 28年度 建設工事等 東消防署戸坂出張所建替え 1,580万円 (スケジュール) 28年度 基本設計等 29年度 実施設計 30・31年度 建設工事等 西風新都地区出張所の新設 1,580万円 整備場所 佐伯区石内北五丁目 (スケジュール) 27年度 用地取得 28年度 基本設計等 29年度 実施設計 30・31年度 建設工事

事業名	事業費	説明
		消防庁舎の耐震性の向上 1億9,960万円 南消防署東本浦出張所 耐震補強工事 6,540万円 西消防署井口出張所 耐震補強工事 5,420万円 安佐北消防署高陽出張所 耐震補強工事 7,720万円 安佐北消防署安佐出張所 耐震補強計画の策定、実施設計 280万円 消防団車庫の建替え 1億2,326万7千円 耐震化への対応も踏まえ、老朽化した消防団車庫の建替えを一層促進する。 安佐南消防団長束分団長束車庫 (スケジュール) 3,389万4千円 25～27年度 既存車庫解体、実施設計等 28年度 建設工事等 安佐北消防団三入分団南原^{なばら}車庫 (スケジュール) 3,927万6千円 27年度 実施設計 28年度 建設工事等 29年度 解体工事

事業名	事業費	説明
		安芸消防団矢野東分団車庫 4,499万7千円 (スケジュール) 27年度 実施設計 28年度 建設工事等 安佐南消防団川内分団車庫 190万円 (スケジュール) 28年度 実施設計 29年度 建設工事等 安佐北消防団飯室分団車庫 170万円 (スケジュール) 28年度 実施設計 29年度 建設工事等 安芸消防団中野分団押手車庫 150万円 (スケジュール) 28年度 実施設計 29年度 建設工事等 30年度 解体工事

事業名	事業費	説明
消防訓練施設の整備	4,738万4千円 財源内訳 [市債 4,180万円 一般財源 558万4千円]	災害現場と同様の環境で各種災害対応訓練が可能な消防訓練施設を整備する。 整備場所 佐伯区石内南五丁目 (西風新都訓練場) (スケジュール) 27年度 基本設計 28年度 実施設計、建設工事等 29年度 建設工事
消防通信指令管制システムの更新整備	1,280万円 財源内訳 [市債 960万円 一般財源 320万円]	消防通信指令管制システムについて、機器の老朽化等に対応するため、更新整備する。 (スケジュール) 27年度 基本設計 28年度 実施設計 29・30年度 機器製作・設置 31年度 運用開始

(水 道 局)

事 業 名	事 業 費	説 明
第 7 期水道拡張事業 (Ⅲ期)	1億1,160万円 財源内訳 〔 企業債 9,510万円 自己財源 1,650万円 〕	配水管布設その他 伴地区（奥畑下）、志路・古屋地区、飯室地区（上畠）、湯来地区（松原）
配 水 施 設 整 備 事 業	66億1,109万7千円 財源内訳 〔 国庫補助金 325万円 企業債 44億5,410万円 一般会計出資金 4億7,420万7千円 自己財源 16億7,954万円 〕	配水管路の更新 30億9,486万3千円 浄水・配水施設の統廃合その他 35億1,623万4千円
浄 水 施 設 整 備 事 業	18億9,676万円 財源内訳 〔 企業債 7億1,700万円 自己財源 11億7,976万円 〕	取水場及び浄水場諸施設の更新・改良 その他 牛田、緑井、高陽、府中

事業名	事業費	説明
水道資料館耐震改修 工事及び展示リニューアル	8,623万9千円 財源内訳 国庫補助金 2,000万円 一般会計繰入金 1,000万円 自己財源 5,623万9千円	被爆建物である水道資料館の保存・活用を図るため、耐震補強工事を行うとともに、展示物をリニューアルする。